

ISO 20022 Market Practice Guidance: Regulatory Reporting, Purpose of Payment and  
Category Purpose

July 2024

Version 1.1

日本語参考訳 2026年1月19日版

本文書は、当団体が [PMPG \(Payments Market Practice Group\)](#) の許可のもと作成した日本語参考訳となります。実際の業務においては必要に応じて PMPG の英文書面([PMPG Document Centre 掲載](#)) を参照してください。

## 1 ユースケースの概要

### ユースケースについて (PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 7 ページ)

規制当局は送金にかかわる当事者及び送金の目的について、より高い透明性を求めています。多くの場合エンドカスタマーは、国際収支統計などのコンプライアンスおよび規制報告義務を満たすため、または単純に送金の根本的な性質を定義するために、データを提供することを求められます。このような目的コードは様々なシナリオで必要とされますが、業界において誤解されていたり、例えば送金情報 (Remittance Information, <RmtInf>) といった送金指図電文の誤った要素に入力されることがあり、そのために送金の遅延、自動処理率 (STP) の低下、支払い理由の明確化を求める情報請求 (RFI) による送金理由の確認の増加が生じています。送金指図においては、以下の通りいくつかの要素が送金の『目的』を記載するために用意されています。

- 支払いの商業的理由を示す支払い目的コード (Payment Purpose Code, <Purp>)
- 規制当局の要件に準拠するための規制報告 (Regulatory Reporting, <RgltryRptg>)
- 送金チェーンにおける機関のいずれかによる特定の処理を実施するための、送金指図の大まかな目的を示すカテゴリーパーパス (Category Purpose, <CtgyPurp>)

流動的で透明性がある迅速な送金の過程には、業界が上記の送金目的各種を区別し、送金指図の正しい要素にこれらのデータを記載することが求められます。ISO 20022 の導入により電文セットには構造化情報に対する業界の需要に即した特定の要素がそれぞれ装備されており、本書面は pacs.008 電文においてこれらの要素を正確に識別し記入する一助となります。

### マーケットガイダンスの目指す利点 (PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 8 ページ)

送金目的コードと規制報告がしばしば誤解されているため、マーケットガイダンスではそれぞれについての明確な定義とこれに対応する使用例を示すことにより、業界全体で起きている混乱を解決します。ISO 20022 の豊富な構造化情報により、送金依頼の一部となる ISO 20022 電文についても、明確に定義されたガイダンスはエンドカスタマーに対して各種情報やコードが電文のどこに記載されればよいか示すことができます。これはひいては銀行が簡便に情報を識別、処理し、より効率的にサンクションや AML の観点に立ったスクリーニングを行うための追加的な利点です。コスト削減、報告データが取得されるまで

送金未了となる情報請求 (RFI) などの例外処理回避、自動処理 (STP) 率向上が実現され、銀行の業務効率が改善します。その結果、送金先への着金がより迅速で効率的なプロセスとなります。効果的なマーケットガイダンスによるプロセスの単純化と明確化は、依頼人による送金手続きの簡便化やその結果として受益人の資金利用可能性の速度向上といった顧客体験の向上をもたらします。PMPG は My Standards 掲載の [Usage Guidelines – CGU-MP Payments pain.001 Customer Credit Transfer \(ISO 2019 version\)\\_Update\\_Sep2023 \(swift.com\) CGI-MP \(Common Global Implementation\)](#) の Appendix B と Handbook に準拠します。また、PMPG は業界に規制報告と送金目的コードの要件を含む送金を行う際には先に述べた各種書面を参照することを推奨します。

### **規制報告のユースケースを提供する際の困難 (PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 8 ページ)**

規制報告は特に標準化されていない分野といえます。なぜならば規制報告は元来詳細かつ変更が加えられるものであり、異なる管轄区域が異なる情報を必要とし、管轄区域によっては一件の送金について複数の規制報告をそれぞれ送金元または送金先またはその両方について、複数の法令を遵守するために必要とすることがあるからです。加えて集中管理され公表されているレポジトリーが不在であることから、エンドカスタマーにとっては必要な報告情報を特定し確認することが困難になっています。また、すべての要素がすべての市場インフラ (MIs) によって取り入れられていないことから、特に独自フォーマットが使用されている場合には情報欠落の可能性があります。

### **標準化によって獲得される可能性 (PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 8 ページ)**

CGI-MP<sup>i</sup>は 'Type' コードのリストを作成して PURP (Purpose of Payment), DECL (Declaration), CIST (Citizenship Status), CRST (Creditor Status) and TAXS (Tax Status) などの送金指図に提供されている規制報告を説明しています。今後の電文バージョンについては、標準化推進のため CGI-MP がこれらのコードについて ISO 登録を申請します。PMPG は業界がベストプラクティスに従うことを推奨します。同様に、規制当局も国際的なアプローチへの協調と、単純化され改善された一貫性のある体験のため、標準化された ISO 20022 のコードを考慮しなければなりません。そのようなデータの標準化はより大きな透明性、データが表明するものについての明確な理解、また定義の確認のため簡便にアクセスできる集中管理されたレポジトリーの提供を可能にします。推奨デフォルトコードリストもしくは集中管理されたマッピングモデルは異なる管轄が異なるコードを開発する

ことを防ぎ、国際標準としての市場慣行の認知度を効果的に高めることができます。

## その他付加価値のある推奨（PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 9 ページ）

PMPG は、ユースケースの文脈において以下を推奨します。

- 標準化と共通のコードの利用のため、将来的な電文バージョンについて CGI は規制報告の異なる種類を識別する各種の 'Type' コード (PURP, DECL, CIST, CRST, TAXS) を ISO 登録すること
- 業界は顧客体験の改善と送金依頼の複雑性低減のため既存の送金目的コードと規制報告中の直接的で同等の対象との自動マッピングを可能にする、集中管理されたマッピングモデルの提供を検討すること
- 規制報告情報を使用する際、最低限以下の要素を使用すること
  - Debit/Credit Reporting Indicator (<DbtCdtRptgInd>)
  - Details > Type (<Dtls><Tp>)
  - Details > Code and/or Information (<Dtls><Cd>, <Dtls><Inf>)
- 規制報告情報を使用する際、以下の要素の使用を強く推奨すること
  - Authority > Country (<Authrty><Ctry>)
- 現在この書面の日付においてはその使用が任意となっている規制報告の要素について、それらを正しく使用するための強制力のあるルールを仕様ガイドラインに反映する変更申請を提出すること

## ユースケースの概要（PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 10 ページ）

### 目的 (Purpose)

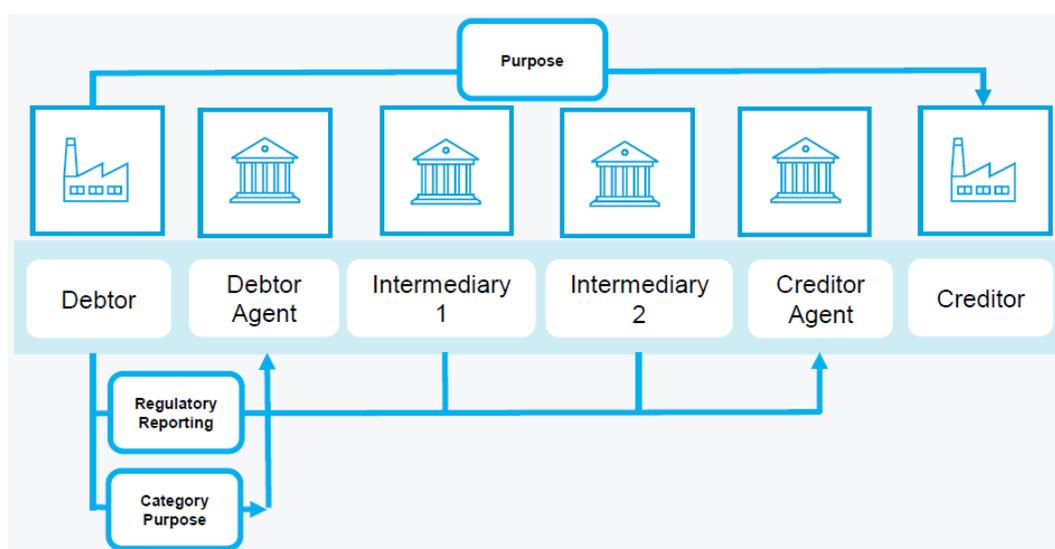
Purpose (“目的”) の要素<purp>は送金取引の理由を捕捉し、取引の全工程を通じて連携されるべきものです。”目的”は、IVPT - Invoice Payment や、FEES - Payment of Fees など送金の性質を明示するために使用し、規制報告用コードとの混同は避けなければなりません。定義上、この情報は通常、依頼人によって定義され、後続の当事者によって使用されます。一般的な外部目的コードのリストが使用される場合、”目的”は金融機関や受益人が送金理由を理解する助けとなります。また、後続（または川下）の金融機関による情報要請 (RFI) を回避するのに十分に詳細である必要があります。

### 規制報告 (Regulatory Reporting)

送金指図(pain.001, pain.008, pacs.008 など)内の Regulatory Reporting (“規制報告”)要素 <RgltryRptg>は、適切な当局に報告される規制及び法定情報を捕捉するために必要な階層構造を持つ要素です。この情報は規制当局によって利用されるほか、多くの場合、依頼人または受益人の金融機関にも必要とされます。

#### カテゴリーパーパス (Category Purpose)

Category Purpose (“カテゴリー目的”) 要素<CtgyPurp>は、送金の種類を識別するために使用され、金融機関によって利用されます。例えば、SECU 取引は証券の支払い、SALA は給与支払いを意味します。これにより特定の処理が必要となる場合がありますが、多くの場合、次の金融機関のために送金依頼人 (Initiating Party) によって定義されます。



出所：PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose

## 2 規制報告について

### 規制報告について (PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 12 ページ)

特定通貨の管轄区域への仕向送金または特定通貨の管轄区域からの被仕向送金、または特定通貨での送金は、国際収支統計やその他特別に作成されている報告の対象となりえます。その場合国内の銀行は、現地の規制当局に対して資金が管轄区域に入る理由あるいは管轄区域から出る理由を報告する義務を負っています。

規制報告の報告義務は、依頼人側 (資金の移動元) にある場合、受益人側 (資金の移動

先)にある場合、また両方にある場合があります。規制報告がいつ必要になるかという判断は送金銀行もしくは受取銀行の所在地で推定されます。依頼人や受益人、または真の依頼人、真の受益者の居住地ではありません。

送金依頼人 (Initiating Party) には、取引の両側の規制要件に準拠する完全かつ正確な情報を提供する義務があります。使用するコードが明らかでない場合、依頼人・受益人もしくは依頼人の金融機関・受益人の金融機関から要件を取得することが、最善の方法とされています。

[CGI-MP Appendix B - Usage Guidelines-CGIMPPayments pain.001 Customer Credit Transfer\(ISO2019version\)\\_Update\\_Sep2023\(swift.com\)-](#) 本書面は、40ヶ国の入出金に関する規制報告の詳細なガイダンスを提供しており、送金依頼人 (Initiating Party) が pain.001 のどこに情報を記載すればよいかを示しています。

依頼人側、受益人側、また双方において、複数の規制報告が要求される場合があります。ISO 20022 では最大 10 回まで Regulatory Reporting (<RgltryRptg>)を繰り返し使用することができます：

Regulatory Reporting	0	10
> Debit Credit Reporting Indicator	0	1
> Authority	0	1
Details	0	*
Type	0	1
Date	0	1
> Country	0	1
Code	0	1
> Amount	0	1
Information	0	*

出所：PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose

各管轄において定義されている規制報告用コードは、長さ、粒度と目的について各管轄が独自に決定しているため、標準化されていません。

規制報告用コードは場合によっては直接、管轄地の規制当局から取得可能です。

このような規制報告の情報は CdtTrfTxInf/RgltryRptg に記載します。

pac008 の規制報告記載方法 (PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 12 ページ)

規制当局が必須としている送金目的は、最終顧客によって pain.001 電文の ISO 20022 要素である Regulatory Reporting (<RgltryRptg>) に記載され、送金銀行により pac008 に転送されます。下記の主要な階層化要素を使用して補足します。

下記は利用可能なすべての階層化要素(日付、金額など)を列挙したものではない点に注意してください。PMPG は大半のユースケースを代表する主要な要素に焦点を当てています。

要素	主要な階層化要素		コメント	
Regulatory Reporting <RgltryRptg>	Debit Credit Reporting Indicator <DbtCdtRptgInd>		DEBTは、支払い側の規制報告情報を提供する際に使用します。(例：出金口座のある国での要件) CREDは、受取り側の規制報告情報を提供する際に使用します。(例：入金口座のある国での要件) BOTHは使用可能な要素ですが、PMPGではより高い透明性のためにこれを使用せず、DEBTとCREDを使用してそれぞれ規制報告情報の詳細を記載することを推奨しています。	
	Authority <Authrty>	Country <Ctry>	規制報告情報を要求している当局の所在国を記載することを強く推奨します。	
	Details <Dtls>*	Type <Tp>		CodeもしくはInformationに記載される内容を明確に認識するため、Typeは必ず記載されなければなりません。Typeの記載にはCGIのコードを使用します。 PURP(送金の目的) DECL(宣言) CIST(市民権の状況) CRST(受益人の状況) TAXS(税金の状況) 注：<Type>で使用するコードは、CGIによる国ごとの評価を反映して追加される可能性があります。これらのコードがISO 20022の外部コードリストに反映されるまで、本書面において更新情報が提供されます。
		Code <Cd>		Codeには、各規制当局から取得した適切なコードを記載します。
		Information <Inf>		Informationは、規制当局により記述式の説明が求められる場合、 <b>または</b> Code要素の桁数が足りない場合に使用します。

\* この要素は同じ出金側と入金側と規制当局に関連する場合、繰り返し使用することができます。異なる出金側、入金側や規制当局への当局報告情報が必要になった場合は、別途<RgtryRptg>を繰り返し使用します。

出所： PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose

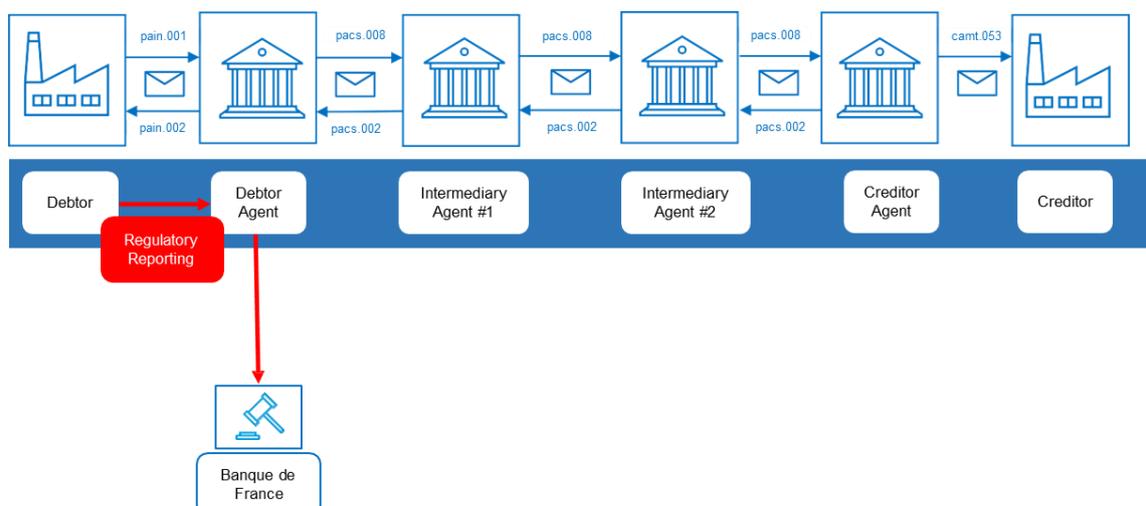
例 1 – 規制報告：フランスから XY 国向けの国際送金（PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 13 ページ）

規制報告の理由：SEPA 域外向けの EUR50000 以上（もしくはこれに相当する外貨）の居住者から非居住者の口座宛ての取引は経済コード（3桁の ECO code）を使用して国際収支統計のための報告を行わなければならない。

管轄により必須：フランス国立銀行

Element	Key Nested Elements		Example
Debtor	Name		La Société S.A.
Debtor Agent	BICFI		ABCDFRPP
Creditor Agent	BICFI		CDEFXYSG
Creditor	Name		International Healthcare Company
Regulatory Reporting	Debit/Credit Reporting Indicator		DEBT (Debit)
	Authority	Country	FR (France)
	Details	Type	PURP (Purpose of Payment)
		Code	E01 (Goods (general merchandise, victualling, tailoring, trade))

本シナリオは単に送金フローを例としたものです。これは送金市場インフラや複数の中継金融機関を介して行われる送金にも該当します



出所：PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose

例 1 – 規制報告：フランスから XY 国向けの国際送金（PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 14 ページ）

Element	Key Nested Elements	Example	
Debtor	Name	La Société S.A.	
Debtor Agent	BICFI	ABCDFRPP	
Creditor Agent	BICFI	CDEFXYSG	
Creditor	Name	International Healthcare Company	
Regulatory Reporting	Debit/Credit Reporting Indicator	DEBT ( <i>Debit</i> )	
	Authority	Country	FR (France)
	Details	Type	PURP (Purpose of Payment)
		Code	E01 ( <i>Goods (general merchandise, victualling, tailoring, trade)</i> )



**ISO 20022** pacs.008

```

<FIToFICstmrCdtTrf>
<GrpHdr>
....
<GrpHdr>
<CdtTrfTxInf>
....
<PmtPlnInf>
...
</PmtPlnInf>
...
<Dbtr>
<Nm>La Société S.A.</Nm>
</Dbtr>
<DbtrAgt>
<FinInstnId>
<BICFI>ABCDFRPP</BICFI>
</FinInstnId>
</DbtrAgt>
<Cdtr>
<Nm>International Healthcare Company</Nm>
</Cdtr>
<RgltryRptg>
...
</RgltryRptg>
</CdtTrfTxInf>
</FIToFICstmrCdtTrf>

```

✔

```

<RgltryRptg>
<DbtCdtRptgInd>DEBT</DbtCdtRptgInd>
<Authrty>
<Ctry>FR</Ctry>
</Authrty>
<DtIs>
<Tp>PURP</Tp>
<Cd>E01</Cd>
</DtIs>
</RgltryRptg>

```

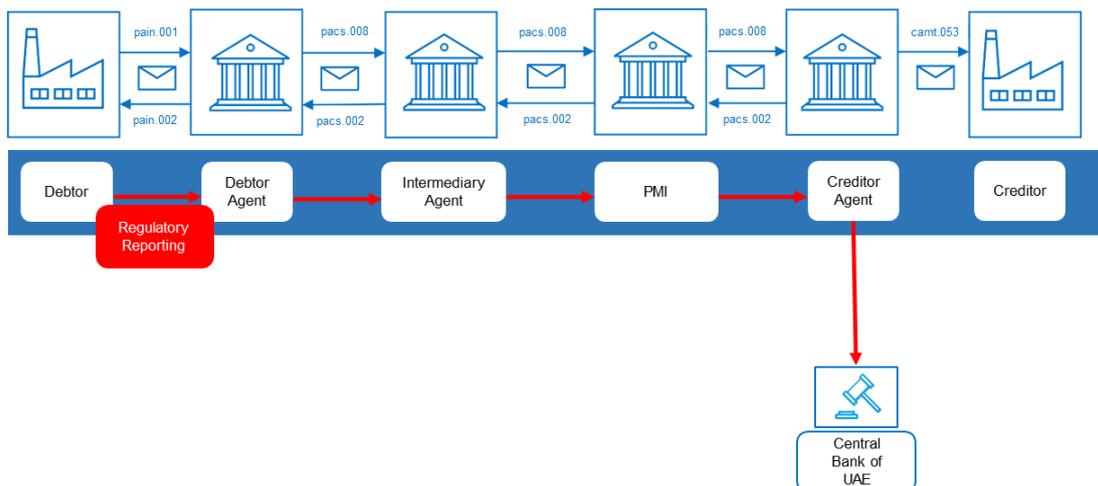
出所： PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose

例 2—規制報告：オーストラリアから UAE 向けの国際送金（PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 15 ページ、16 ページ）

規制報告の理由：UAE 向けの居住者と非居住者の口座間における国際送金は、すべての通貨について国際収支統計のため UAE の規制当局に対して送金目的の報告が義務付けられている。

管轄により必須：UAE 中央銀行

Element	Key Nested Elements	Example	
Debtor	Name	Real Estate Investment Pty Ltd	
Debtor Agent	BICFI	ABCDU2S	
Creditor Agent	BICFI	GHIJAEAD	
Creditor	Name	AD Real Estate LLC	
Regulatory Reporting	Debit/Credit Reporting Indicator	<b>CRED (Credit)</b>	
	Authority	Country	AE (UAE)
	Details	Type	PURP (Purpose of Payment)
		Code	PPL (Purchase of Real Estate in the UAE from Non-Residents)



出所：PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose

例 2ー規制報告：オーストラリアから UAE 向けの国際送金（PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 15 ページ、16 ページ）

Element	Key Nested Elements	Example	
Debtor	Name	Real Estate Investment Pty Ltd	
Debtor Agent	BICFI	ABCD AU2S	
Creditor Agent	BICFI	GHIJAEAD	
Creditor	Name	AD Real Estate LLC	
Regulatory Reporting	Debit/Credit Reporting Indicator	CRED (Credit)	
	Authority	Country	AE (UAE)
	Details	Type	PURP (Purpose of Payment)
		Code	PPL (Purchase of Real Estate in the UAE from Non-Residents)



**ISO 2022**
pacs.008

```

<FIToFICstmrCdtTrf>
<GrpHdr>
...
<GrpHdr>
<CdtTrfTxInf>
...
<PmtPlnInf>
</PmtPlnInf>
...
<Dbtr>
<Nm>Real Estate Investment Pty Ltd.</Nm>
</Dbtr>
<DbtrAgt>
<FinInstnId>
<BICFI>ABCD AU2S</BICFI>
</FinInstnId>
</DbtrAgt>
<Cdtr>
<Nm>AD Real Estate LLC</Nm>
</Cdtr>
<RgltryRptg>
...
</RgltryRptg>
</CdtTrfTxInf>
</FIToFICstmrCdtTrf>

```

✓

```

<RgltryRptg>
<DbtCdtRptgInd>CRED</DbtCdtRptgInd>
<Authrty>
<Ctry>AE</Ctry>
</Authrty>
<Dtls>
<Tp>PURP</Tp>
<Cd>PPL</Cd>
</Dtls>
</RgltryRptg>

```

出所： PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose

### 例 3—規制報告：インドネシア国内送金 (PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 17 ページ、18 ページ)

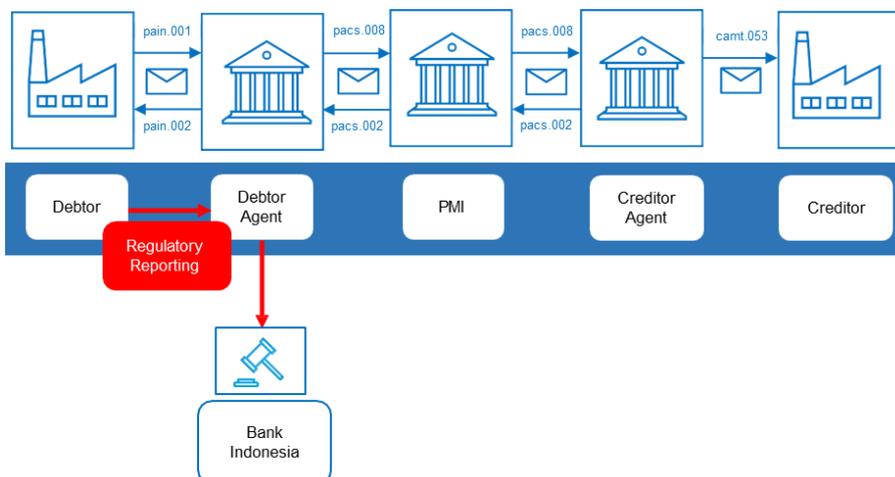
DEBIT 側における規制報告の理由：

- # 1 すべての国内送金について市民権のステータスを報告する
- # 2 例えば受益人の種類など受益人のステータスを報告する
- # 3 送金目的コードは必須

管轄により必須：インドネシア中央銀行

Element	Key Nested Elements		Example
<b>Debtor</b>	Name		Indonesia Tech Ltd
<b>Debtor Agent</b>	BICFI		ABCDIDJA
<b>Creditor Agent</b>	BICFI		CDEFIDJA
<b>Creditor</b>	Name		Jakarta Group Holdings
<b>Regulatory Reporting #1</b>	Debit/Credit Reporting Indicator		<b>DEBT (Debit)</b>
	Authority	Country	ID (Indonesia)
	Details	Type	CIST (Citizenship Status)
Code		1 (Foreign Entity)	
<b>Regulatory Reporting #2</b>	Details	Type	CRST (Beneficiary Type)
		Code	2 (Corporation)
<b>Regulatory Reporting #3</b>	Details	Type	PURP (Purpose of Payment)
		Code	50 (Transfer Between Customer (Non-Govt))

本シナリオは単に送金フローを例としたものです。これは送金市場インフラや複数の中継金融機関を介して行われる送金にも該当します



出所：PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose

例 3－規制報告：インドネシア国内送金（PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 17 ページ、18 ページ）

Element	Key Nested Elements		Example
Debtor	Name		Indonesia Tech Ltd
Debtor Agent	BICFI		ABCDIDJA
Creditor Agent	BICFI		CDEFIDJA
Creditor	Name		Jakarta Group Holdings
Regulatory Reporting #1	Debit/Credit Reporting Indicator		DEBT (Debit)
	Authority	Country	ID (Indonesia)
	Details	Type	CIST (Citizenship Status)
		Code	1 (Foreign Entity)
Regulatory Reporting #2	Details	Type	CRST (Beneficiary Type)
		Code	2 (Corporation)
Regulatory Reporting #3	Details	Type	PURP (Purpose of Payment)
		Code	50 (Transfer Between Customer (Non-Govt))




pacs.008

```

<FIToFICstmrCdtTrf>
<GrpHdr>
....
<GrpHdr>
<CdtTrfTxInf>
....
<PmtTpInf>
</PmtTpInf>
....
<Dbtr>
<Nm>Indonesia Tech Ltd</Nm>
</Dbtr>
<DbtrAgt>
<FinInstnId>
<BICFI>ABCDIDJA</BICFI>
</FinInstnId>
</DbtrAgt>
<Cdtr>
<Nm>Jakarta Group Holdings</Nm>
</Cdtr>
<RgltryRptg>
.....
</RgltryRptg>
...
</CdtTrfTxInf>
</FIToFICstmrCdtTrf>
    
```

✔

```

<RgltryRptg>
<DbtCdtRptgInd>DEBT</DbtCdtRptgInd>
<Authrty>
<Ctry>ID</Ctry>
</Authrty>
<DtIs>
<Tp>CIST</Tp>
<Cd>1</Cd>
</DtIs>
<DtIs>
<Tp>CRST</Tp>
<Cd>2</Cd>
</DtIs>
<DtIs>
<Tp>PURP</Tp>
<Cd>50</Cd>
</DtIs>
</RgltryRptg>
    
```

出所： PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose

### 3 送金目的について

#### 送金目的について (PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 20 ページ)

送金依頼情報の一部として、エンドカスタマー（送金依頼人である Initiating Party、(真の) 依頼人、(真の) 受益人）が ISO 20022 の Purpose(目的)の要素<purp>により送金理由を示します。

目的コードは依頼人と受益人の間で交換され受益人の送金受領照合を可能にするため、送金取引を介して受益人に報告されなければなりません。

この目的コードは規制関連のものではなく、したがって送金チェーンに含まれる金融機関がこれを規制報告用の送金目的として処理または使用することはありません。業界がこの目的コードを規制報告のために使用しないことが重要です。

目的コードは、標準化され ISO によって集中管理されている外部コードリストの一部です。  
(<https://www.iso20022.org/catalogue-messages/additional-content-messages/external-code-sets>)

目的コードは電文一件につき一回のみ記載可能です。

▼ Purpose	0	1
☰ Code	1	1
☰ Proprietary	1	1

出所： PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose

この目的コードは ISO 20022 要素の CdtTrfTxInf/Purp/Cd に記載します。

**pac.008 での目的コード記載方法 (PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 20 ページ)**

- ISO 20022 の送金目的コードはエンドカスタマーが pain.001 に記載し、送金チェーンに存在する金融機関が pac.008 の ISO 20022 要素である <Purp><Cd> または <Purp><Prtry> を使用して中継します。
- ISO 20022 外部コードリストに基づくコードの利用が推奨されます。
- 独自コードは、相互の合意がない場合には業界全体の標準化のためその使用を回避しなければなりません。

要素	主要な階層化要素	コメント
Purpose <Purp>	Code <Cd>	Purposeの外部コードリストを使用して送金目的を記載します。
	Proprietary	独自のフォーマットでカテゴリーパーパスを記載します。

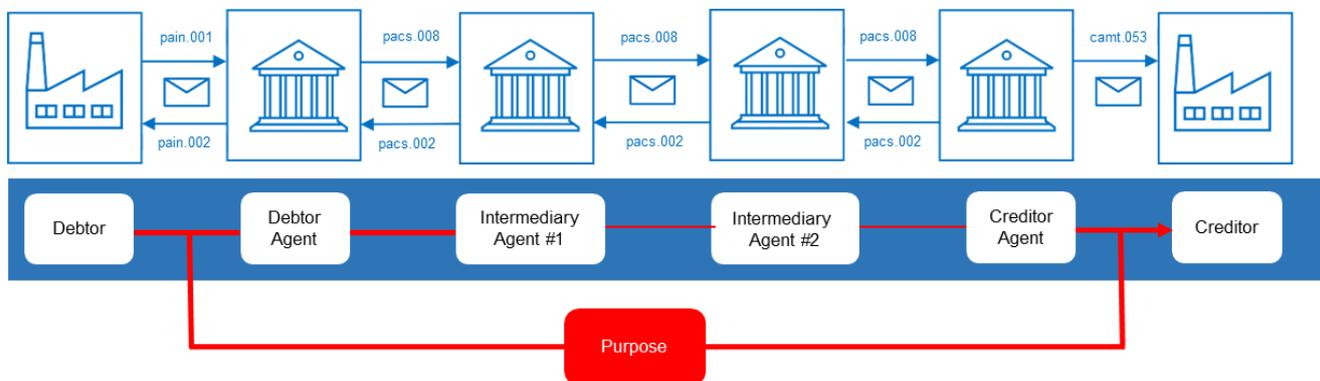
出所 : PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose

例5—送金目的 (PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 21 ページ、22 ページ)

コンテキスト：依頼人が受益人に対して送金の理由を通知

Element	Key Nested Elements	Example
Debtor	Name	John Smith
Debtor Agent	BICFI	ABCDGB22
Creditor Agent	BICFI	CDEFSGSG
Creditor	Name	International Healthcare Company
<b>Purpose</b>	Code	HLTI (Health Insurance)

本シナリオは単に送金フローを例としたものです。これは送金市場インフラや複数の中継金融機関を介して行われる送金にも該当します



出所：PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose

例 5 一送金目的 (PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 21 ページ、22 ページ)

Element	Key Nested Elements	Example
Debtor	Name	John Smith
Debtor Agent	BICFI	ABCDGB22
Creditor Agent	BICFI	CDEFSGSG
Creditor	Name	International Healthcare Company
Purpose	Code	Health Insurance ( <i>HLTI</i> )




pacs.008

```

<FIToFICstmrCdtTrf>
<GrpHdr>
....
<GrpHdr>
<CdtTrfTxInf>
....
      <PmtTpInf>
      </PmtTpInf>
....
      <Dbtr>
      <Nm>John Smith</Nm>
      </Dbtr>
      <DbtrAgt>
      <FinInstnId>
      <BICFI>ABCDGB22</BICFI>
      </FinInstnId>
      </DbtrAgt>
      <Cdtr>
      <Nm>International Healthcare Company</Nm>
      </Cdtr>
....
      <Purp>
      ...
      </Purp>
    
```

✔  
 <Purp>  
 <Cd>**HLTI**</Cd>  
 </Purp>

出所：PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose

#### 4 同一電文中の規制報告と送金目的について

##### 同一電文中の規制報告と送金目的について (PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 24 ページ)

Purpose(目的)の要素<purp>と Regulatory Reporting (規制報告)要素<RgltryRptg>を同一電文に同時に記載する必要がある場合もあります。前者は送金の目的を受益人に報告するために使用し、後者は規制当局の要請に基づいて使用します。ISO 20022 のリッチデータにより双方の要素が同一の送金電文に記載可能となっており、下記のガイダンスに沿って記入することができます。

▼ Purpose	0	1
☰ Code	1	1
☰ Proprietary	1	1
<hr/>		
▼ Regulatory Reporting	0	10
> ☰ Debit Credit Reporting Indicator	0	1
> Regulatory Authority	0	1
▼ Details	0	*
☰ Type	0	1
📅 Date	0	1
> ☰ Country	0	1
☰ Code	0	1
> 📄 Amount	0	1
☰ Information	0	*

出所： PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose

同一の pacs.008 への送金目的コードと規制報告の記入方法 (PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 24 ページ)

- 送金目的は ISO 20022 電文の要素に記入し、これに以下のすべての主要な階層化要素への記入が続きます。

要素	主要な階層化要素		コメント	
Purpose <Purp>	Code <Cd>		Purposeの外部コードリストを使用して送金目的を記載します。	
	Proprietary <Prtry>		独自のフォーマットで送金目的を記載します。	
Regulatory Reporting <RgltryRptg>	Debit Credit Reporting Indicator <DbtCdtRptgInd>		DEBTは、支払い側の規制報告情報を提供する際に使用します。(例：出金口座のある国での要件) CREDは、受取り側の規制報告情報を提供する際に使用します。(例：入金口座のある国での要件) BOTHは使用可能な要素ですが、PMPGではより高い透明性のためにこれを使用せず、DEBTとCREDを使用してそれぞれ規制報告情報の詳細を記載することを推奨しています。	
	Authority <Authrty>	Country <Ctry>	規制報告情報を要求している当局の所在国を記載することを強く推奨します。	
	Details <Dtls>*	Type <Tp>		CodeもしくはInformationに記載される内容を明確に認識するため、Typeは必ず記載されなければなりません。Typeの記載にはCGIのコードを使用します。 PURP(送金の目的) DECL(宣言) CIST(市民権の状況) CRST(受益人の状況) TAXS(税金の状況) 注：<Type>で使用するコードは、CGIによる国ごとの評価を反映して追加される可能性があります。これらのコードがISO 20022の外部コードリストに反映されるまで、本書面において更新情報が提供されます。
		Code <Cd>		Codeには、各規制当局から取得した適切なコードを記載します。
		もしくは		
		Information <Inf>		Informationは、規制当局により記述式の説明が求められる場合、 <u>または</u> Code要素の桁数が足りない場合に使用します。

出所：PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose

例 6－ 同一電文中の規制報告と送金目的（PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 25 ページ、26 ページ）

規制報告の理由：国際送金には必ず送金目的コードを記載しなければならない

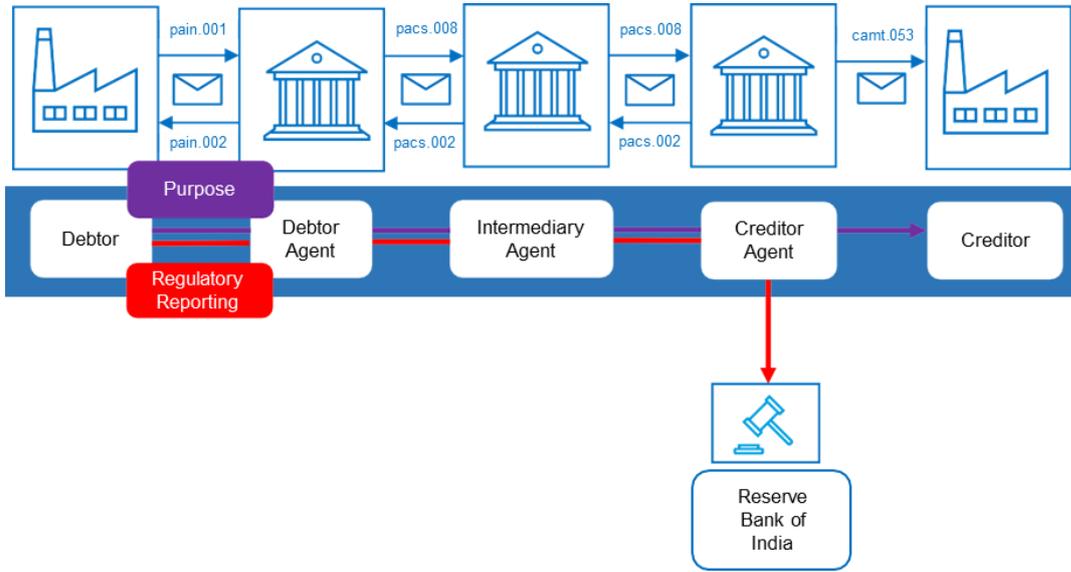
管轄により必須：インド準備銀行

送金目的を記載する理由：受益人に対して当該送金の理由を通知するため

Element	Key Nested Elements		Example
Debtor	Name		A. Patel
Debtor Agent	BICFI		ABCDGB22
Creditor Agent	BICFI		EFGHINXX
Creditor	Name		R. Patel
Purpose	Code		SAVG (Transfer to savings/retirement account)
Regulatory Reporting	Debit/Credit Reporting Indicator		<b>CRED (Credit)</b>
	Authority	Country	IN (India)
	Details	Type	PURP (Purpose of Payment)
		Code	P1301 (Inward remittance from Indian non-residents towards family maintenance and savings)

本シナリオは単に送金フローを例としたものです。これは送金市場インフラや複数の中継金融機関を介して行われる送金にも該当します

出所： PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose



出所：PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose

例 6－ 同一電文中の規制報告と送金目的（PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 25 ページ、26 ページ）

Element	Key Nested Elements	Example	
Debtor	Name	A. Patel	
Debtor Agent	BICFI	ABCDGB22	
Creditor Agent	BICFI	EFGHINXX	
Creditor	Name	R. Patel	
Purpose	Code	SAVG ( <i>Transfer to savings/retirement account</i> )	
Regulatory Reporting	Debit/Credit Reporting Indicator	CRED ( <i>Credit</i> )	
	Authority	Country	IN ( <i>India</i> )
	Details	Type	PURP ( <i>Purpose of Payment</i> )
Code		P1301 ( <i>Inward remittance from Indian non-residents towards family maintenance and savings</i> )	



 ISO 20022
pac.008

```

<FIToFICstmrCdtTrf>
<GrpHdr>
...
<GrpHdr>
<CdTrfTxInf>
...
<Dbtr>
<Nm>A. PATEL</Nm>
</Dbtr>
<DbtrAgt>
<FinInstnId>
<BICFI>ABCDGB22</BICFI>
</FinInstnId>
</DbtrAgt>
<Cdtr>
<FinInstnId>
<BICFI>EFGHINXX</BICFI>
</FinInstnId>
</Cdtr>
<Purp>
...
</Purp>
<RgltryRptg>
...
</RgltryRptg>
...
</CdTrfTxInf>
</FIToFICstmrCdtTrf>

```

✓

```

<Purp>
<Cd>SAVG</Cd>
</Purp>
<RgltryRptg>
<DbtCdtRptgInd>CRED</DbtCdtRptgInd>
<Authrty>
<Ctry>IN</Ctry>
</Authrty>
<DtIs>
<Tp>PURP</Tp>
<Inf>P1301</Inf>
</DtIs>
</RgltryRptg>
...

```

出所： PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose

## 5 カテゴリーパーパスについて

### カテゴリーパーパスについて (PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 28 ページ)

Category Purpose (カテゴリーパーパス) 要素<CtgyPurp>は既定のカテゴリーに基づいて送金指図の大まかな目的を特定します。これは送金依頼人 (Initiating Party) が、送金チェーン中のどの金融機関においても特定の処理を開始することができる送金処理のための情報を提供するために使用します。カテゴリーパーパスでは独自コードも使用可能ですが、PMPG はコード化された情報と外部カテゴリーパーパスコードリストの使用を推奨します。カテゴリーパーパスは各電文内で一回のみ使用可能です。

Category Purpose	0	1
Code	1	1
Proprietary	1	1

出所： PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose

カテゴリーパーパスは ISO 20022 の CdtTrfTxInf/PmtTpInf/CtgyPurp 要素に記載します。

### pac.008 でのカテゴリーパーパスの使用方法 (PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 28 ページ)

- カテゴリーパーパスは送金依頼人 (Initiating Party) が提供し送金チェーンに存在する金融機関が ISO 20022 の要素を介して送信します。
- [ここに公表されている \(ISO20022 External code sets\) ISO 20022 外部コードリスト](#)の使用が推奨される選択肢です。
- 独自コードは、相互の合意がない場合、業界全体の標準化された要素の利用のため、その使用を回避しなければなりません。

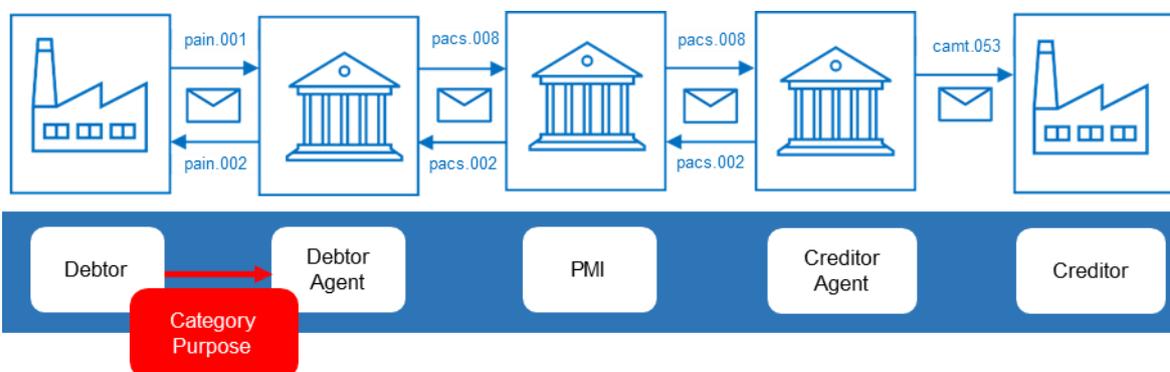
要素	主要な階層化要素	コメント
Category Purpose <CtgyPurp>	Code <Cd>	Category Purposeの外部コードリストを使用して送金目的を記載します。
	Proprietary <Prtry>	独自のフォーマットでカテゴリーパーパスを記載します。

出所： PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose

例 7—カテゴリーパーパス (PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 29 ページ、30 ページ)

コンテキスト：依頼人が送金銀行に対して送金が証券関連の支払いに関連するものであることを通知

Element	Key Nested Elements	Example
Debtor	Name	XYZ Brokerage
Debtor Agent	BICFI	ABCDGB22
Creditor Agent	BICFI	CDEFSGSG
Creditor	Name	ABC Brokerage
Category Purpose	Code	SECU (Transaction is the payment of securities)



出所：PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose

例 7—依頼人が送金銀行に対して送金が証券関連の支払いに関連するものであることを通知 (PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose 29 ページ、30 ページ)

Element	Key Nested Elements	Example
Debtor	Name	XYZ Brokerage
Debtor Agent	BICFI	ABCDGB22
Creditor Agent	BICFI	CDEFSGSG
Creditor	Name	ABC Brokerage
Category Purpose	Code	<b>SECU</b> (Transaction is the payment of securities)




pacs.008

```

<FIToFICstmrCdtTrf>
<GrpHdr>
....
<GrpHdr>
<CdtTrfTxInf>
....
    <PmtTpInf>
      <CtgyPurp>
        <Cd>SECU</Cd>
      </CtgyPurp>
    </PmtTpInf>
    ....
    <Dbtr>
      <Nm>XYZ Brokerage</Nm>
    </Dbtr>
    <DbtrAgt>
      <FinInstnId>
        <BICFI>ABCDGB22</BICFI>
      </FinInstnId>
    </DbtrAgt>
    <Cdtr>
      <Nm>ABC Brokerage</Nm>
    </Cdtr>
  
```

出所： PMPG Market Guidance Regulatory Reporting Purpose and Category Purpose

## SAVEMERI による脚注

---

<sup>i</sup> SAVEMERI 注：CGI-MP（Common Global Implementation-Market Practice）は送金電文のための市場慣行グループです。金融機関(銀行および銀行協会)および非金融機関(企業、企業協会、ベンダー、市場インフラ)が、ISO 20022 メッセージの利用やその他の関連活動に関する企業から銀行への実装トピックを推進するためのフォーラムを提供し、企業ユーザー向けの実装を簡素化し、企業と銀行間で共通の XML 標準として ISO20022 の受け入れを促進します。関連する ISO 20022 財務メッセージの共通実装テンプレートに関する協議、協力、合意形成を行い、その後の公開・普及により広く認知され採用されることを目指しています。